

組織名	かすかべ未来研究所
-----	-----------

1 組織概要

所在地	埼玉県春日部市中央七丁目2番地1
TEL	048-736-1118
FAX	048-734-3846
URL	https://www.city.kasukabe.lg.jp/shiseiioho/8661.html
e-mail	seisaku@city.kasukabe.lg.jp
設立	2011年4月1日
設置都市等	埼玉県春日部市
代表者	川村 明（所長／総合政策部長）

2 組織動向

(1)沿革	
設置経緯	厳しい財政状況を踏まえつつ、多様化・高度化する市民ニーズにバランスよく、かつ、的確に対応するため、平成22年度に設置に向けた調査研究を行った。研究結果を受け、平成23年4月1日に設置。
見直しの動向	
役割(2024年時点)	○調査研究機能 ■情報管理事業 アンケート調査、モニター調査、データ収集・分析・蓄積 ■調査研究事業 事業・施策提案、特定課題研究 ○支援機能 ■助言・相談事業 政策開発相談 ■情報発信事業 情報発信 ○人材開発機能 ■人材育成事業 政策形成研修、自己啓発支援
(2) 組織体制	
設置形態(択一)	☒ 自治体の内部組織 ☐ 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) ☐ 公益法人(財団法人・社団法人) ☐ 大学の附置機関 ☐ 広域連合 ☐ その他(具体的に:)
常勤職員数	5 人
うち常勤研究員数	3 人
非常勤研究員数	0 人
専門性確保に関する特徴 (複数選択可)	☐ 専門的な知識を有した研究員の採用 ☐ 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) ☐ 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 ☐ 設置市の企画部署と連携した研究の実施 ☒ 設置市の関係部署と連携した研究の実施 ☐ その他(具体的に:) ☐ 特に行っていない
庶務体制	研究所内にて対応
市民参加、外部連携	市民参加として、「かすかべ未来研究所モニター」を設置し、調査研究に対する意見等を有識者や市民から聴取し、調査研究を効果的に進めている。

(3)会計		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2024年度予算	1,205	千円
2023年度決算	1,172	千円
2022年度決算	1,174	千円
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

3 活動動向

(1)活動実績	
定期刊行物	
(2)活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	☐ 設置市からの要請 ☐ 外部有識者等からの助言・示唆 ☐ 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 ☒ 貴団体・組織で自ら発案 ☒ その他(具体的に:市長・副市長からの特定命題)
イ 情報発信 (複数選択可)	☒ 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う ☒ 設置市の関係部署に、報告や提言を行う ☐ 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する ☒ 報告会を実施する ☒ 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する ☐ その他(具体的に:) ☐ 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	☐ 設置市の行政評価制度により評価を受けている ☐ 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている ☐ 外部有識者から評価を受けている ☒ 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている ☐ その他(具体的に:) ☐ 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	—
研究員の専門性育成の手立て	○各種専門機関、学会の研修会・シンポジウム等への参加
研究員のキャリアパス等	—
その他	—

5 2024年度に実施した調査研究

調査研究名	調査研究の概要
地域住民と外国人との共生 における課題の研究 ～双方が安心して過ごせる かすかべに向けて～	地方自治体における外国人居住者ならびに外国人訪問者が、地域住民に与える影響や環境 の変化による課題を把握すると共に、課題解決に向けた効果的な方策について検討し、外国 人と地域住民双方が安心して生活・交流できるよう調査・研究するものです。 https://www.city.kasukabe.lg.jp/soshikikarasagasu/seisakuka/gyomuannai/6/27012.html